

平成28年度第5回 用瀬地域振興会議 日程

日 時 平成28年10月26日(水)
午後1時30分～
場 所 用瀬町総合支所 3階会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議題・報告事項

- (1) 簡易水道事業の上水道事業への統合に伴う水道料金及び
維持管理体制について(水道局)・・・・・・・・・・資料1
- (2) 総合支所整備(耐震化)の推進について・・・・・・・・・・資料2
- (3) その他

4 地域振興への意見・提言(委員発表)

発表者:

5 各課報告

6 次回日程について

開催予定日 11月 日() 時

(11月1日～21日の期間)

7 閉 会

簡易水道事業の上水道事業への統合に伴う

水道料金及び維持管理体制について

本市では、平成 22 年 3 月に簡易水道事業統合計画を立案し、ほとんどの簡易水道事業を上水道事業へ統合する計画とし、事業統合の準備を進めてきました。

統合する平成 29 年 4 月からは、今まで市長部局で行っていた簡易水道事業の維持管理業務や施設整備事業などの業務を水道局で実施することになります。このことについて、下記のとおり報告します。

記

1 事業統合

本市の簡易水道事業統合計画に基づく簡易水道事業などは平成 29 年 4 月から全て上水道となります。(図 1 鳥取市簡易水道事業 水道地図)

2 水道料金

現在の簡易水道地域の水道料金は統合後 3 年経過後に上水道料金に統一する予定です。

基本料金(1か月分/税抜き)		
口径	上水道	簡易水道地域
13 mm	460 円	950 円
20 mm	1,250 円	
25 mm	2,120 円	1,480 円
30 mm		
40 mm	6,500 円	3,800 円
50 mm	11,200 円	5,950 円
75 mm	30,400 円	13,390 円

従量料金(1か月分/税抜き)		
使用水量	上水道	簡易水道地域
0 m ³ ~10 m ³	46 円	72 円
11 m ³ ~20 m ³	100 円	
21 m ³ ~30 m ³	134 円	83 円
31 m ³ ~40 m ³		
41 m ³ ~50 m ³	161 円	99 円
51 m ³ ~200 m ³		
200 m ³ ~	200 円	

※ 1 か月 20 m³使用した場合の料金比較(メーター口径 13 mm)

上水道：1,920 円(税込 2,073 円) 簡易水道地域：2,390 円(税込 2,581 円)

- ・現在の地元管理簡易水道(鳥取地域・国府地域・用瀬地域・佐治地域の内、22 事業)の料金は市管理に移行後、他の簡易水道地域と同様になります。
- ・上水道料金は次年度以降の料金改定について水道事業審議会において審議中。

3 維持管理体制（担当窓口など）

- ・水道料金支払窓口

水道料金の支払いは、口座振替制と窓口納付制があります。窓口納付の場合は、市内金融機関の窓口のほか、コンビニエンスストアでも支払いができます。

また、各総合支所の窓口でも従来どおり水道料金の支払いができます。

- ・水道施設の維持管理、水道の使用開始や使用中止などの担当窓口

鳥取地域、国府地域、福部地域……水道局国安庁舎

河原地域、用瀬地域、佐治地域……(仮称)水道局南地域営業所(河原町総合支所内)

気高地域、鹿野地域、青谷地域……(仮称)水道局西地域営業所(青谷町総合支所内)

(担当窓口以外でも全ての地域の受付が可能)

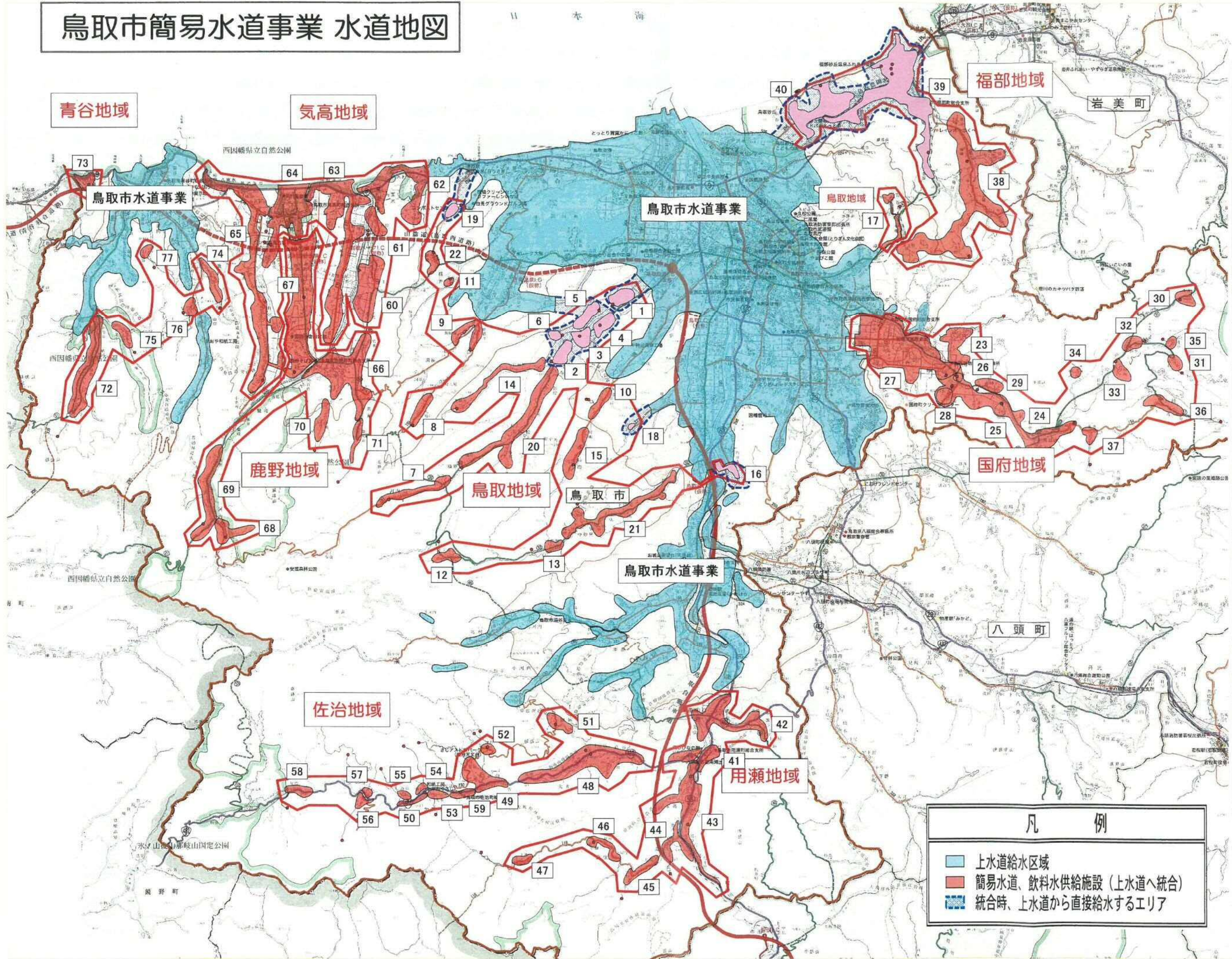
4 広 報

- ・統合後の水道料金や担当窓口などを、市報、水道局だより、総合支所だより、ホームページでお知らせします。

- ・地元管理簡易水道については個別に説明会を開催します。

- ・上水道事業に統合する簡易水道使用者に対して、「水道料金の支払方法などについてのお知らせ」を平成 28 年度内に郵送する予定です。

鳥取市簡易水道事業 水道地図



(簡易水道等事業)

支所区分	番号	事業名
鳥取	1	野坂
	2	明豊(上原)
	3	明豊(上段)
	4	明豊(下段)
	5	明豊(大塚)
	6	明豊(尾崎)
	7	河内・小原
	8	矢橋
	9	妙徳寺・瀬田蔵
	10	有富
	11	辛川
	12	岩坪
	13	上砂見
	14	細見
	15	高路
	16	円通寺
	17	百谷・安畑
	18	猪子
	19	内海中
	20	明治
	21	神戸
	22	御能
国府	23	高岡
	24	国府
	25	国府(山根)
	26	国府(谷)
	27	国府(宇留野)
	28	国府(岡益)
	29	神垣
	30	雨滝
	31	大石
	32	本城
	33	楠護
	34	石井谷
	35	上地
	36	荒舟
	福部	38
39		福部中央
40		湯山
用瀬	41	用瀬
	42	大村
	43	社
	44	社中央
	45	上安蔵
	46	屋住
	47	江波
佐治	48	別府
	49	口佐治
	50	中佐治
	51	西加茂
	52	津無
	53	津野
	54	大水
気高	55	畑
	56	つく谷
	57	余戸
	58	尾本
	59	尾際
	60	万蔵
鹿野	61	第1
	62	第2
	63	第3
	64	第4
	65	第5
	66	第6
	67	鹿野地区
青谷	68	今市勝谷地区
	69	河内上条地区
	70	河内下条地区
	71	小畑地区
青谷	72	鬼入道地区
	73	勝部
	74	長和瀬
	75	蔵内
	76	八葉寺
	77	早牛
	78	上露谷

凡 例

- 上水道給水区域
- 簡易水道、飲料水供給施設(上水道へ統合)
- 統合時、上水道から直接給水するエリア

上水道から直接給水する簡易水道等

耐震改修案の再検討について

1 耐震改修案見直しの基本的な考え方

第4回地域振興会議において提言された以下の意見を基に再度検討

○図書館の整備が喫緊の課題であり、支所の整備と一緒に検討するべきである

○いきいき交流センターだけではなく、隣接の保健センターも併せた活用が可能か検討する必要がある。

2 各案の見直しの考え方及び試算案について

地域振興会議の意見を受け、財産経営課と協議をし、各案について以下のように整理し、それぞれについて経費の試算を改めて行った。

区分	考え方	試算内容
案①耐震改修 (図書館複合)	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎を耐震強度向上を行う。 ・災害対策・バリアフリー対策の改修を行う。 ・2階部分に図書館を整備するとともに、3階を共有スペースとして会議室等整備する。 	<p>これまでの試算に加え、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階、3階を改修する費用（設計費・工事費）を計上（951㎡分） ・現図書館の解体費用を計上 ・上記に合わせランニングコストを再試算（比較のため保健センターのランニングコストを計上）
案②支所と保健センターの複合、図書館を交流センターへ	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センターに支所機能を移転するため増築を行う。 ・いきいき交流センターに図書館を移転するための改修を行う。 	<p>これまでの試算に加え、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健センターの増築（300㎡）及び耐震強度向上に係る改修費用（設計費・工事費）（1539㎡）を計上 ・いきいき交流センター2フロア分の改修費用（設計費・工事費）を計上（680㎡） ・現図書館の解体費用を計上 ・CATV設備の機能移転経費を計上 ・上記に合わせランニングコストを再試算（比較のため保健センターのランニングコストを計上）
案③図書館を複合しての建替（1391㎡）	<ul style="list-style-type: none"> ・現庁舎敷地内に建替する。 ・支所機能部分（941㎡）に図書館機能部分（450㎡）を加え整備する 	<ul style="list-style-type: none"> ・建替え面積を図書館必要面積を追加して試算。（1391㎡） ・現図書館の解体費用を計上 ・CATV設備の機能移転経費を計上 ・比較のため保健センターのランニングコストを計上

用瀬地区整備方針別コスト

項目	概算費用 (千円)		
	案① 耐震改修 (図書館複合) 1,684㎡	案② 支所と保健センターの 複合 (増築300㎡) 図書館を交流センターへ	案③ 建替 (1,391㎡) 図書館複合
耐震補強調査費	—	4,500	—
耐震性能向上設計費	7,400	2,000	—
〃 改修費	75,100	7,800	—
建築設備改修費	28,100	29,500	16,800
バリアフリー改修費	45,200	8,200	—
移転改修設計費	29,400	68,500	—
〃 改修費 (200千円/㎡)	190,200	443,800	—
増築分設計管理費	—	23,600	—
〃 建設費 (350千円/㎡)	—	105,000	—
建替設計管理費	—	—	54,600
〃 建設費 (350千円/㎡)	—	—	486,900
図書館解体費 (370㎡×55千円/㎡)	20,350	20,350	20,350
現庁舎解体費 (1,684㎡×55千円/㎡)	—	92,700	92,700
ケーブルテレビ局内設備	—	346,000	346,000
イニシャルコスト計	395,750	1,151,950	1,017,350
庁舎修繕更新費 (20年)	304,600	—	185,200
庁舎運営管理費 (20年)	342,400	—	273,400
いきいき交流センター修繕更新費 (20年)	276,400	276,400	276,400
いきいき交流センター運営管理費 (20年)	外部委託先負担	138,700	外部委託先負担
保健センター修繕更新費 (20年)	766,900	806,900	766,900
保健センター運営管理費 (20年)	311,900	370,900	311,900
ランニングコスト計	2,002,200	1,592,900	1,813,800
計	2,397,950	2,744,850	2,831,150

3 用瀬図書館の施設更新の考え方について

地域振興会議の意見を受け、用瀬図書館の現状及び施設更新についての考えを中央図書館及び用瀬図書館に聴き取りし、協議を行った。

◆課題等について

- ・施設の耐用年数が近づいており、更新について検討する必要がある。(S46 建築・鉄筋コンクリート造平屋・延床面積 370 m²・耐用年数 50 年(H32))
- ・施設のスペースが不足(450 m²程度必要)しており、郷土歴史館に繋がる廊下や階段に書架を置かざるを得ない状況である。
- ・一般来客者用の駐車場が約 5 台分(郷土歴史館駐車場を利用)しかなく図書館の利用に支障を来している。移動図書館車も郷土歴史資料館の駐車場や少し離れた市有施設を使用している

◆更新整備について

- ・鳥取市公共施設再配置基本計画では、「周辺の公共施設との複合化を検討する」ことが基本的な考え方となっている。

◆他の公共施設との複合について

- | | |
|------------|--|
| 総合支所庁舎 | ⇒ 2階を図書館部分として改修し、3階の会議室などを活用することで可能と考えられる。 |
| 用瀬地区保健センター | ⇒ 現在の利用状況や施設の状態を考えると、今の保健センターに図書館を複合化させることは難しい。 |
| いきいき交流センター | ⇒ ワンフロアのスペースが狭く複数階を使用することとなり、維持管理上問題が生じると思われる。利用するのであれば移動図書館車ガレージ及び図書館のワンフロア化のために施設の増改築が必要と考える。また、駐車場などの導線や出入口の問題など課題があると思われる。 |
| 用瀬町民会館 | ⇒ 施設規模は複合化が可能と考えられるが、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)内であり、再整備には適切でないと思われる。 |